果樹園だより



徳島県立池田高等学校三好校

「ありがとう」を大切に！！

☆☆雨続きのスタート☆☆





２学期が始まってからしばらくは毎日のように雨が降り、実習の授業は屋根があるところで行うしかありませんでした。最初の内は倉庫整理をして、これからの収穫に向けて準備をしていました。その作業も終わり、実習を始めようとしても外は雨、次はブドウハウスやサクランボハウスの除草をしましたが、それも数日で終わってしまいました。結局、最後は「てるてる坊主」を作って、雨がやむのを願いました。

本格的なビニールハウスがあれば、その中で栽培管理などを行うことができるのですが、敷地農場果樹園にあるハウスは屋根があるだけのブドウ用ハウスです。風が吹く雨の日はハウス内でも雨に濡れてしまいます。

☆☆果実収穫後の作業☆☆

９月の第３週は雨が降っても小降りだったり、雨がやむ時間帯もあったりしたので外での実習もできました。雨降っているときはブドウのつるを誘引している針金外し、雨がやんだ後は、ナシの樹の根元に生えた「ひこばえ」の除去をしました。

「ひこばえ」というのは、果樹の根元部分の台木から生えてくる枝で、成長力が強く、そのままにしておくと、果樹の養分も吸い取られ、果樹の成長に影響を及ぼすものです。

また、果樹の授業では各専攻の他に野菜専攻、畜産専攻も加わり 11 人となるので、人手がいる作業をします。今回は夏休み以降に折れたクリの樹の枝をノコギリで切断し、手分けして運びました。その後、管理棟２階にある教室で授業をしました。









☆☆久々の晴れた日☆☆



９月 17 日久々に青空のもとで実習を行いました。ナシ棚の防風防鳥ネット外しは専攻生だけでは難しいので、果樹の授業で行いました。25mほどある長いネットを巻いていく作業ですが、しっかり巻かないといけません。腕が疲れる作業です。

この日に外したナシ棚のネットは南側で、まだ北側のネットが残っているので、もう一度同じ作業をします。

☆☆ネット外しを終えたナシ棚☆☆





２週に渡ってナシ棚のネット外し、北側のネットも３年生に片づけてもらいました。先週と同じ作業なので、要領よくできました。棚上部のネットは後日、業者が片づけてくれます。ネットがなくなると、すっきりした感じになりますね。

☆☆学習用ブドウハウスのネット外し☆☆





ブドウハウスの周囲や中は雑草に覆われていましたが、雨の日の実習で除草しておきました。この日はネットを外し、ネットについた草を除け、きれいに片づける作業です。

☆☆クリ拾い・イガ剥き☆☆





いよいよクリの季節がやってきました。今年は９月 24 日からクリ拾いを始めました。初日は数が少なかったので、少人数でもできましたが、10 月からは 10 人ぐらいでクリ拾いやイガ剥きをしないといけなくなるでしょう。

☆☆刈払い機を使った除草作業☆☆



三好校では１年生の時に全員が「刈払機取扱作業者」の資格を取得します。せっかく取得した資格も使わないとその技能も衰えていきます。この日はクリ拾いの合間の短い時間でしたが、刈払い機を使った実習の時間を取りました。

☆☆クリの落果早まる☆☆



今年のクリは落果のピークが少し早い感じです。クリは自然のものなので、授業がない土日にも落果します。職員は土日にも果樹園に行ってクリ拾いをします。そのため、月曜日には大量のイガ剥きやクリ洗いが待っています。

☆☆クリ収穫ピークに☆☆





９月末からクリが大量に落果してきました。果樹の授業で野菜と畜産の専攻生にも手伝ってもらって作業を進めています。

水洗いをし、選別を行った後、ネットに入れ近くの直売所に出品しました。